

児童・生徒の作品コーナー

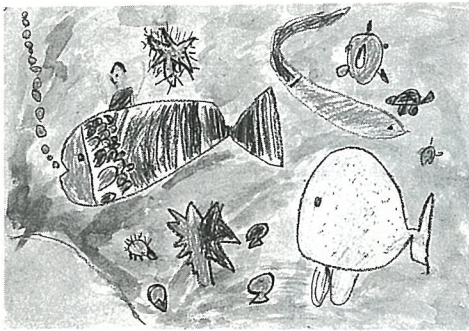


白浜小学校児童の紹介

※親子レクの時の地曳網で、お魚がたくさん取れてうれしかったです。お魚に乗れたらいいなと思って描きました。



1年1組 あきばとしかずくん



『さかなといっしょに』

※みんなでザリガニとりに行きました。教室に帰ってから、エサをやったり、競争させたり、遊んだりとても楽しかったです。



2年1組 椎名隆之くん



『ザリガニとり』



89

我が家の家庭教育

篠本三区 伊藤育誉

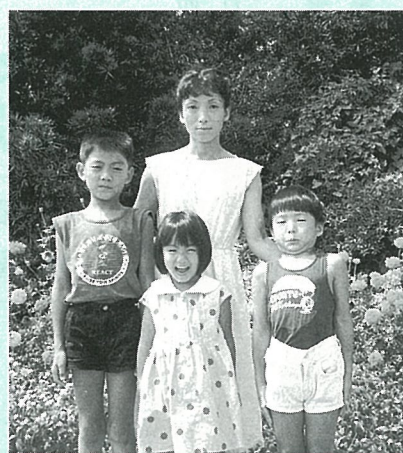
我が家は、81歳の祖母から4歳の娘まで四世代の9人家族です。祖母は、3年前病に倒れ、それ以後は杖を頼りの毎日ですが、その体でチャボの面倒をみ、曾孫たちに新鮮な卵を食べさせるのを楽しみにしています。また、孫たちにとれたての野菜を食べさせ

ようと、暑い日も、寒い日も田畑で働く両親。働いている姿は見せられず残念ですが、休みの日には、なるべく子供とのスキンシップを持つようと努力している主人。我が家には特に躾や教育のモットーなどありませんが、親子、家族が仲良く、子や孫のために協力し合い、努力している姿を見て育ち、自分たちが、祖父母や両親から愛されているんだと感じ、友達や社会の中で人の為に協力し合い努力する心の源となってくれたらと思います。また、体の不自由な人や老人を大切にす

9人家族が仲良く

つけたらと思つています。子供は、親からの直接の説教よりも、親の生き方や後ろ姿から学んでいくのではないのでしょうか。私自身、親として、子供の気持ちを汲んでやり、家族にも、家族以外の人にも、思いやりの心で接して

ます。今、小2の長男はおつちよこちよいで、わがままな所がありますが、最近少しずつですが、下の子の面倒を見てくれる様になってきました。また、1年生の二男は、少し引っこみじあんの所があります。が、妹をかわいがる優しい子



「最近3人の協力し合う姿がよく見られるようになりました」とお母さん

な性格の3人の子供たちは、寄るとさわると喧嘩を始め、「お母さん」「お母さん」を連発し、私の援護を求めますが、なるべく、兄妹喧嘩は裁

成長し、子供たちの心の基地になれる様な母親になりたいと思つていきます。私自身、未熟で欠点だらけの親ですが子育てを通し子供と共に

です。そして保育園の娘、未だ子の子のせいかわがままですが曾祖母の手をひいてあげたり、私たちの肩をもんでくれたりしてくれま